

平成25年秋の全国交通安全運動出動式



出動する車両部隊



「交通安全の誓い」を読む幼稚園児

9月21日から30日にかけて行われた秋の全国交通安全運動前の20日、千葉市中央区の県議会棟前で、運動に伴う出動式が行われました。式には諸橋省明副知事、大山憲司県警本部長をはじめ交通安全活動を推進する団体の代表や役員およそ200人が参加しました。この日は千葉市内の弁天幼稚園の園児と地元テレビ局のヒーロー鳳神ヤツルギなども参加。園児を代表した2人が「交通安全の誓い」を読み上げ、日本一安全な千葉県にしましょう、と呼びかけました。

みんなの力で日本一安全な千葉県に

弁天幼稚園の園児が交通安全の誓い

出動式で激励のあいさつに立った諸橋副知事は「この時期は日暮れが早まるので運転者は早めのライト点灯を心がけ、深い悲しみを伴う交通事故を1件でも減らし、お子さんからお年寄りまで一人ひとり交通安全を心がけましょう」と呼びかけました。

続いてあいさつに立った大山県警本部長は、子どもと高齢者の交通事故防止などの4つの重点目標について話した後、「県民一人ひとりに交通

安全意識を浸透させ、交通事故のない千葉県をつくろう」と述べました。

その後、弁天幼稚園の園児と地元テレビ局のヒーロー達が進み出て、代表の2人の園児が「ぼくたち、わたしたちは交通ルールを守ります。運転する人は思いやり運転を、おじいちゃん、おばあちゃんも交通事故にあわないうつまでも元気でいられる日本一安全な千葉県にしましょう」と

「交通安全の誓い」を読み上げました。

運動の始まりを知らせる白バイやパトカーの出動を皆で拍手で見送った後、JR千葉駅と京成千葉駅を結ぶ通路に移動し、駅利用者や買物客にチラシや反射材などを配り、交通安全運動の始まりを知らせました。

期間中、県下全域で交通安全協会の交通指導員が行政機関・警察・関係団体と協力して多彩な運動を展開しました。



朝日の陰が長い秋日和の出動式



整列した参加者を巡検する一行



各団体の代表、役員が勢揃いして

夕暮れ時と夜間の交通事故防止のために

反射材のこと

家族で話し合いました

千葉県内の、昨年の交通死亡事故死者は175人です。

このうち、午後4時から午後8時までに亡くなった人は53人で、時間帯別では最多となっています。

夕暮れ時は、相手が見えにくいので死亡事故が多発する時間帯です。

● 交通事故に遭わないために、自ら目立って運転者に自分の存在を知らせるために反射材の活用をおすすめします。

- 反射材は夜間にライトが当たると、反射して光り、道路横断中や自転車乗車中に自分の存在を知らせます。
- その効果は、運転者から見て約130メートル手前で見えを確認できるといわれています。

- 反射タスキ、反射テープ、キーホルダー型など多様なものが自転車店や量販店などで販売されています。
- 夜間の外出時は、白や明るい色の服装を心がけ、自分の存在を知らせる反射材を身につけましょう。



各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



東金 大網白里市職員に飲酒運転撲滅の講義を行い啓発する。



浦安 今川橋交差点で自転車の安全利用を呼びかける。



松戸 コモディイイダ松戸新田店駐輪場で啓発物を配る。



茂原 八千代交差点で事故無し(梨)キャンペーンを行う。



佐倉 志津ポニーズ前交差点でアクション10の啓発を行う。



松戸東 小金原団地第三松寿会で自転車安全利用の講習を行う。



勝浦 スーパーハヤシ前で啓発物を配り事故防止を訴える。



印西 北総自動車学校で高齢運転者の体験型講習会を開く。



市川 第29回市民納涼花火大会場近くで交通整理を行う。



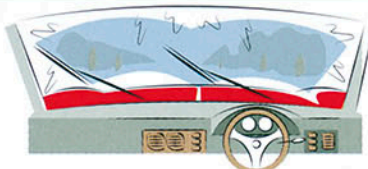
富津 大貫保育園で紙芝居を使って交通安全教室を開催する。



旭 七夕祭り会場で啓発物を配り交通安全を呼びかける。



行徳 南行徳駅周辺でシートベルト着用などを呼びかける。



たら、命に関わる事故に見舞われるかもしれません。台風の来襲、天候の激変などが予告されていたら車での外出はひかえる方が無難です。

この時期、日本列島には台風が来たり、天候の急変によるゲリラ豪雨が発生します。9月15日から16日にかけて日本列島を台風18号が縦断して大災害をもたらしました。強風と豪雨で道路は寸断され、冠水し、倒木が道を塞ぎ、停電で信号機は機能せず、道路交通は壊滅的な打撃を受けました。こんな時、車を運転したら、命に関わる事故に見舞われるかもしれません。台風の来襲、天候の激変などが予告されていたら車での外出はひかえる方が無難です。

ワンポイントアドバイス
台風・天候の急変に要注意
より速く、より遠く、違う景色に出会え、美しい風景を見ることが出来る車は大変便利で魅力的な乗り物です。でも、車は万能ではありません。

千倉交通安全協会



高木一康 会長

高木会長の話

「当協会の活動する範囲は南房総市の海側、旧町名で言うと白浜町、千倉町、丸山町、和田町です。主要道路は房総半島の先端を横断する国道128号と、海岸を通る国道410号で、この2本の道が街頭啓発活動をする道路です。四季の交通安全運動時には4つの町が持ち回りで活動を行っています。最近行った活動では国道128号沿いにある安房拓心高校の協力を得て、春の安全運動時にポットに入れた花を配りながら啓発活動を行いました。冬の安全運動時には同校の生徒さんが育てた大根を配っており、協力に感謝しています。交通安全防止活動は市や警察、関係団体と足並揃えてやるのが肝心で効果も大きいと思っています。協会が丸となって活動できるのも市や警察のご指導の賜だと思います。海と花の町として知られている当地ですが、お花畑の時期は1月から3月までと長く、訪れる人も年間通じて最も多くなりますので交通事故防止活動にも力を入れています。管内の高齢化率は40パーセント近くあり、高齢者の交通事故防止には特に重点的に取り組んでいます。老人会の集まりに警察署の担当官と



左から 赤尾佐希子さん、堀江洋子さん、成神久美子さん

出向いて講話を行ったり、反射材の効果体験をしてもらったりしています。以前は免許更新の皆さんに反射材を渡して活用を呼びかけていました。また、長年続けている事業では表彰状の授与があり、交通安全功労者、優良運転者を対象に無事故・無違反歴5年、10年、15年、20年と区切って表彰しています。広く募集していますが自ら名乗り出る人は少なく、協会役員が声掛けをして該当する方を推薦して表彰しています。

海辺の、古い歴史を持つ地域なので、祭礼も多く、これからは秋の産業祭りが行われますので交通指導員が交通整理などに当たります。本業を持ちながら、ボランティア活動で町の安全のために働く交通指導員がいつまでも健康であるように願っています。」

成神さんの話

「入口すぐの所に協会窓口がありますので、笑顔、親切、丁寧をモットーに業務を行っています。訪れる高齢者の方も多く、大きな声でゆっくりと話すようにしています。1人でも多くの方にご入会いただけるよう、これからも頑張ります。」

9月23日現在県内の交通事故発生状況

区分	累計	前年比
発生件数	14,987件	- 942件
死亡事故件数	121件	± 0件
死者数	122人	- 3人
負傷者数	18,781人	- 1,185人

*発生件数、負傷者数は概数です。
*数字は平成25年1月1日からの累計です。

死者122人全国ワースト5位

- **高齢者の死者が多い** 122人中58人が高齢者で、前年同期比4人増加しています。このうち歩行中に29人、自転車乗車中に12人が亡くなっています。
- **シートベルト着用率が低い** 四輪乗車中死者35人のうち21人がシートベルト非着用。
- **安全運転義務違反が多い** 死亡事故原因となった違反では脇見等(37件)、安全不確認(22件)、運転操作不適(15件)等の安全運転義務違反が多くなっています。

死亡事故の特徴

交通指導員8月の活動

8月中の県内各地の交通安全協会の交通指導員と地域交通安全活動推進委員の出動回数と出動人員は次のとおりです。	
○ 駐車対策	15回 131人
○ 安全教室	7回 29人
○ 児童	10回 67人
○ 一般・高齢者	2回 29人
○ 自転車教室	4回 28人
○ 祭礼警戒	188回 1495人
○ 街頭活動	73回 479人
○ チェイルドシート・シートベルトの着用指導	16回 108人
○ 街頭監視	73回 479人
○ 街頭広報	52回 99人
○ 各種イベント	29回 196人
○ 会議・研修会等	55回 326人
□ 出動回数総数	449回
□ 出動人員総数	2958人

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
http://www.chiba-ankyo.or.jp
千葉市美浜区浜田2丁目1番
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
電話 043-271-8481

